

# 資料編

# 1. 計画策定体制

津山市景観計画の策定にあたっては、学識経験者や市民の代表者などで構成する「津山市景観整備委員会」「津山市景観審議会」で検討しました。※敬称略

## ■津山市景観整備委員会（第1期）

分野	氏名	所属	役職	任期
学識経験者	林 良彦	独立行政法人 奈良文化財研究所		平成23年6月1日 ～平成25年5月31日
	井原 徹	美作大学	会長	
	大草 一憲	美作大学		
市民	後藤 福宏	城東まちづくり協議会		
	柳澤 光代	津山商工会議所		
	竹内 佑宜	津山市観光協会	副会長	
	福田 昭好	美しい地域と子供 杉の森		
オブザーバー	岡山県環境文化部環境企画課			
幹事 (津山市)	都市建設部長、都市建設部企画調整官、管理課長、歴史まちづくり推進室長、建築住宅課長、観光振興課長、文化課長			
事務局	都市計画課			

## ■津山市景観整備委員会（第2期）

分野	氏名	所属	役職	任期
学識経験者	井原 徹	近畿大学	会長	平成25年6月1日 ～平成27年5月31日
	大草 一憲	美作大学		
	香山 純子	岡山県建築士会津山支部		
市民	後藤 福宏	城東まちづくり協議会		
	嶋田 宏子	城西まちづくり協議会		
	赤松 幸子	津山商工会議所		
	竹内 佑宜	津山市観光協会	副会長	
オブザーバー	岡山県環境文化部環境企画課			
幹事 (津山市)	都市建設部長、都市建設部企画調整官、管理課長、都市計画課長、建築住宅課長、観光振興課長、文化課長			
事務局	歴史まちづくり推進室			

## ■津山市景観整備委員会（第3期）・津山市景観審議会

分野	氏名	所属	役職	任期
学識経験者	澁谷 俊彦	山陽学園大学	会長	平成27年6月1日 ～平成27年12月31日
	香山 純子	岡山県建築士会津山支部		
市民	後藤 福宏	城東まちづくり協議会		
	嶋田 宏子	城西まちづくり協議会		
	杉山 次郎	津山商工会議所		
	竹内 佑宜	津山市観光協会	副会長	
行政	岡山県環境文化部環境企画課			平成28年1月1日 ～平成29年5月31日
幹事 (津山市)	都市建設部長、都市建設部企画調整官、管理課長、都市計画課長、建築住宅課長、観光振興課長、文化課長			
事務局	歴史まちづくり推進室			

## ■ 景観計画策定までの経緯

年 月	内 容	
平成23年 9月	第1回専門部会	
平成23年10月	第2回専門部会	
平成23年11月	第1回景観整備委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画策定の概要</li> <li>・景観資源と特性</li> </ul>
平成23年12月	第3回専門部会	
平成24年 1月	第4回専門部会	
平成24年 2月	第2回景観整備委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・景観特性と課題の整理</li> <li>・景観形成の目標、方針の検討</li> </ul>
平成24年11月	第3回景観整備委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・景観形成の実現化方針の検討</li> </ul>
平成25年 2月	第4回景観整備委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行為の基準等の検討</li> </ul>
平成27年 3月	第5回景観整備委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・景観形成重点地区の検討</li> <li>・行為の制限、基準の検討</li> </ul>
平成27年 7月	パブリックコメントの実施	
平成27年 8月	地域説明会 津山市都市計画審議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・景観計画（最終案）の意見聴取</li> </ul>
平成27年 9月	第6回景観整備委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・景観計画（最終案）について協議</li> </ul>
平成27年12月	津山市景観条例の制定	
平成28年 1月	第1回景観審議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・景観計画（最終案）の意見聴取</li> </ul>

## 2. 津山市の景観に関する市民アンケート結果

景観計画の策定に当たり、景観に対する市民の関心や景観資源の抽出、今後の景観形成を行っていくうえでの意向等を把握し、計画に反映させるため、以下のアンケート調査を実施しました。

- ・景観に関する市民アンケート調査
- ・城東地区の町並みに関する住民意識調査
- ・中学生の景観に関する意識調査

### ■景観に関する市民アンケートの結果概要

〔調査対象〕 津山市在住の20歳以上の市民（住民基本台帳から2000名無作為抽出）  
 〔調査方法〕 郵送による配布、回収  
 〔調査時期〕 平成22年4月  
 〔回収結果〕

	アンケート配布数	有効配布数	回答数	回答率
アンケート総数	2000件	1988件	490件	24.6%

#### ■津山市の現状について

- ・『身近に景観上好ましくないと感じるものがありますか』という設問に対して、「空きビル、空き家、老朽建物、空き地、駐車場（21.6%）」という意見が最も多く、次いで「耕作放棄地、手入れされていない山林（16.4%）」という結果となりました。
- ・『津山市全体の景観は魅力的ですか』という設問に対して、「魅力的」という回答は約40%にとどまりました。
- ・『津山市で特徴的な景観で残し伝えていきたいものはどんな景観ですか』という設問に対して、「古い町並みや景観（33.7%）」が最も多く、次いで「公園や広場などの整備された緑地景観（14.6%）」という結果となりました。

#### ■市民の景観に対する意識・取り組み

- ・『景観の保全や整備について関心がありますか』という設問に対して、「ある」という回答が約80.4%を占めました。
- ・『良好な景観形成に向けて、行政はどのような取り組みを重点的に行うべきですか』という設問に対して道路や公園、河川についての取り組みを望む意見が多い結果となりました。
- ・『良好な景観形成に向けて、あなたが協力して取り組めることはありますか』という設問に対して、「清掃活動に参加（21.8%）」「景観やまちづくりのルールを守る（21.2%）」「自宅の緑地化（19.6%）」の順となりました。

#### ■ルール・規制について

- ・『自分が住んでいる地域について、ルールや規制は必要ですか』という設問に対して、「高さ、色について基準をつくり、規制をかけるべきである（44.3%）」という意見が最も多く、次いで「基準だけは設けて、後は個人の判断に任せる（21.4%）」という結果となりました。
- ・『市内にある各景観重点地区においてルールや規制が必要な地域はありますか』という設問に対して、「城跡地区（23.9%）」「城東地区（19.7%）」「衆楽園地区（19.4%）」の順となりました。また、具体的な規制内容については、どの地区においても「高さ、色、形態意匠について基準をつくり、規制をかけるべきである」と意見が多くを占めました
- ・『自然系地域、歴史系地域、都市系地域、住居系地域にふさわしいと思われる色の範囲を選んでください』という設問に対して、歴史系、自然系については彩度の低い落ち着いた色の範囲の回答が多くを占めました。都市系、住居系については「どの色を使用しても構わない」という回答が比較的多い結果となりました。
- ・『今津屋橋から鶴山公園の眺望、城東地区の町並みの眺望、衆楽園内からの眺望について、景観を良くしていくため、建物や看板について規制を設けるべきか』という設問に対して、どの地域においても「高さ、色について基準をつくり、規制をかけるべきである」という意見が過半数を占めました。

## ■城東地区の町並みに関する意識調査の結果概要

- 〔調査対象〕 城東地区全戸  
 〔調査方法〕 城東地区各町内会長による配布、郵送による回収  
 〔調査時期〕 平成22年10月  
 〔回収結果〕

	アンケート配布数	有効配布数	回答数	回答率
アンケート総数	758件	758件	215件	28.4%

### ■城東地区の現状について

- 『城東地区での住みやすさはいかがですか』という設問に対して、「ふつう（39.7%）」という回答が最も多い結果となりました。また不満を示す回答（34.5%）が、満足を示す回答（25.8%）を上回りました。
- 『今後も城東地区に住み続けたいですか』という設問に対して、「住みたい」という回答が8割を占めました。
- 『城東地区についてどう思いますか』という設問に対して「伝統的な町並みが残っており、誇りに思っている（37.6%）」と「生活するには不便な町（37.1%）」の回答がほぼ同じ結果となりました。
- 『現在の建物を修繕などの際に町並みにあった外観にしたいですか』という設問に対して、外観を町並みに合わせることにについては「特に考えていない（55.8%）」という回答が最も多く、次いで「できるだけしたい（20.4%）」という結果となりました。
- 『町並みを維持していくには、建物・看板などの規制が必要ですか』という設問には、約84%の人が「必要」と感じていますが、規制をかけると人口減少に拍車をかけるのでは、という理由などで約16%の人が不要と感じています。
- 『規制が必要と感じる方はどのような規制内容が必要と思いますか』という設問には「建物のデザイン・色（28.6%）」が最も多く、次に「看板の素材や色・デザイン（21.8%）」という結果となりました。

### ■城東町並保存対策補助事業について

- 『城東町並保存対策補助事業の内容をご存知ですか』という設問に対して、「知っている」という回答は約58%にとどまりました。また、補助事業対象地区内においても「知らない」という回答が4割を超える町内もありました。
- 『あなたの住んでいる場所は城東町並保存対策補助事業ですか』という設問に対して、「わからない」という回答は26.5%でした。
- 『城東町並保存対策補助事業活用したことがありますか（補助事業対象地域居住者限定質問）』という設問に対して「活用したことがない」という回答が77.2%となりました。
- 『城東町並保存対策補助事業を活用してどうでしたか』という設問に対して「良かった」の回答が約61%になりました。主に良かった点としては「町並みの景観を守ることができた」（50.0%）、「改修の自己資金が少なくすんだ」（33.3%）、「悪かった」の回答合計は16.7%で「設計審査などに余分な費用と時間がかかる」（36.4%）、「市役所の指導が厳しい」（36.4%）が悪かった点として挙げられました。
- 『今後、修理を行う際に城東町並保存対策補助事業を活用したいですか』という設問に対して「活用する」という意見が55.4%を占めました。

### ■自由意見

- 『町並の維持・継承にどのようなとりくみが必要だと思いますか』という設問に対しては「空き家、空き地対策」（20.8%）、「まちなみの整備」（9.9%）、「観光の充実」（9.9%）についての意見が多い結果となりました。行政が行っている無電柱化事業、城東町並保存対策補助事業については「対象範囲を広げてほしい」などの意見が多いことより、評価が高いことがうかがえます。
- 『城東地区の町並、城東町並保存対策補助事業などについて御意見などがあればお書きください。』という設問に対しては、「城東町並保存対策補助事業」（23.1%）についての意見が最も多い結果となりました。具体的には「対象地区を城東地区全体へ拡大」「対象内容の拡大」「補助金の増額」などが挙げられました。

## ■中学生の景観に関する意識調査の結果概要

〔調査対象〕 津山市内の中学校に通う2年生（全員）

〔調査方法〕 学校を通じて直接配布、回収

〔調査時期〕 平成22年10月

〔回収結果〕

	アンケート配布数	有効配布数	回答数	回答率
アンケート総数	1056件	1056件	957件	90.6%

### ■津山市の現状について

- 『現在の津山市の風景を美しいと思いますか』という設問に対しては「どちらでもない」（49.5%）という回答が最も多く、「美しいと思う」（28.2%）と「美しいと思わない」（22.3%）という回答はほぼ同じ結果となりました。学校別にみると加茂、勝北、久米地域の中学校では「美しいと思う」という回答が平均より高いものの、旧津山市域の中学校では平均を下回る結果となりました。
- 『なぜ津山市の風景を美しくないと思いますか』という設問に対しては「道路などにごみが散乱しているから（24.7%）」という回答が最も多く、「空きビルや空き家、空き地、駐車場が増えてきたから（16.9%）」と「手入れのされていない山や河川があるから（16.1%）」という回答がほぼ同じとなりました。また、学校別では「道路などにごみが散乱しているから」という回答が最も多く、次いで各学区の地域特性に応じたもの（市街地については空きビルや空き家、農村地域については田畑の荒れなど）が美しいと思わないという回答が多くなっています。
- 『津山市の中で大切にしたいもの、自慢できるものはありますか？』という設問に対しては、アンケート実施時期が祭礼の多い10月だった影響からか、「伝統的な行事や祭り（26.7%）」が一番多い結果となりました。次いで「自然風景（22.6%）」、「歴史的な町並みや文化財（19.9%）」と続き、「特になし」という回答も全体の2割を占めました。

### ■良好な景観形成に向けて

- 『これからの津山市、自宅周辺の景観は、どのような景観だったら良いと思いますか』という設問に対して、中学生の望む将来の景観は下記のようになりました。（上位3件表示）

（津山市全体）	（自宅周辺）
○歴史的な町並み、文化財が守られているまち（26.0%）	○自然が豊かなまち（22.2%）
○自然が豊かなまち（35.3%）	○田園風景が広がるまち（27.6%）
○都会的でおしゃれなまち（12.6%）	○働く場所がたくさんあるまち（8.3%）

- 『良好な景観形成に向けた取り組みへの具体的に参加したいものはありますか』という設問に対して、清掃活動など具体的な活動に参加する意見が約68%を占めました。また、勉強会への参加については約16%、参加したくないという意見は約16%となりました。

### ■自由記述

- 『心が落ち着く色（好きな色）はありますか』『心が落ち着く場所（好きな場所）はありますか』という設問に対しては、下記のような結果となりました。（上位3件表示）

（心が落ち着く色）	（心が落ち着く場所）
○緑（23.5%）	○家（38.7%）…自宅、友人宅など
○青（13.4%）	○自然（14.4%）…山、川、池など
○水色（10.4%）	○なし（10.2%）

## 景観資源に関するアンケート結果

市民アンケート中の景観資源に関する設問に対する主な回答

【景観資源に関する設問】

問9. 行事や柴茶湯に関する、心に残る景観について

問10. 良好な景観を形成すべき地域について

問11. 景観上重油な公共施設や建築物・工作物などについて

問12. 景観上重要な樹木について

### (1) 歴史的な景観 (順不同)

#### ア. 歴史的建造物

市民アンケートによる景観資源（文化財を除く）		
・ 綾部神社	・ 高田神社	・ 長法寺
・ 安国寺	・ 高瀬舟船着き場（桜橋付近）	・ 作陽高校の六角堂
・ 安養寺	・ 高野神社（高野）	・ 万福寺
・ 貴布彌神社	・ 田神社	・ 多胡酒造
・ 河野美術館	・ 自然科学博物館	・ 津山ルーテル教会
・ 高福寺	・ 田熊八幡神社	・ 津山工業体育館
・ 作楽神社	・ 田町保育園	・ 津山聖約キリスト教会
・ 清眼寺	・ 田町武家屋敷	・ 鶴坂神社
・ 清瀧寺	・ 立石家	・ 八幡神社
・ 千光寺	・ 玉藻神社	・ 伏見町 佐平館

#### イ. 歴史的なまち並み

市民アンケートによる景観資源		
・ 城跡地区	・ 坪井地区	・ 伏見町筋
・ 西寺町、西今町地区	・ 安岡町、茅町地区	・ 城東地区出雲街道
・ 中山神社地区	・ 田町門筋	・ 檜地区
・ 宮川河畔地区	・ 檜高下、総社地区	・ 河边上之町地区

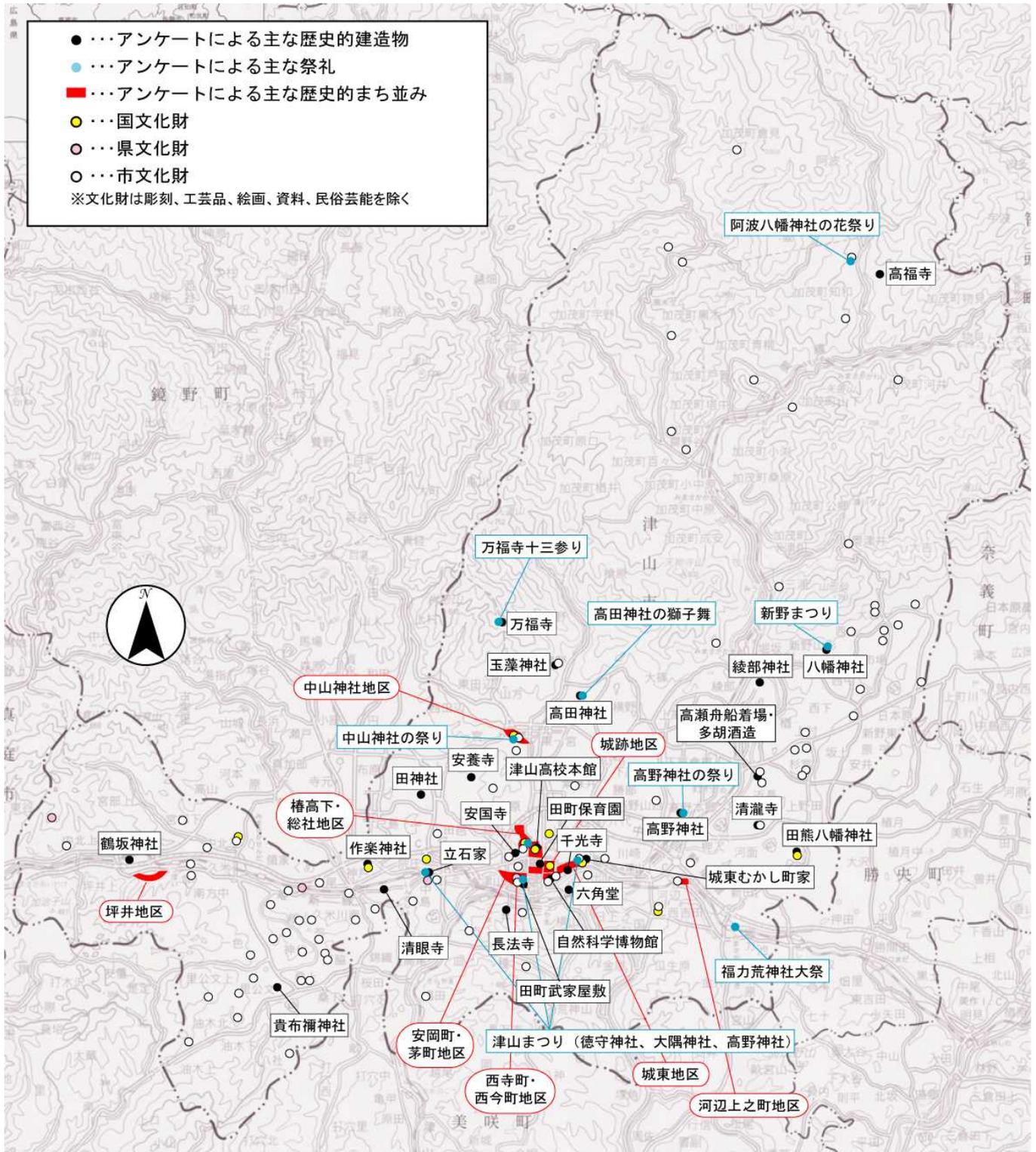
#### ウ. 文化財

市民アンケートによる景観資源		
・ 津山城跡	・ 江見写真館	・ 徳守神社
・ 津山高校本館	・ 中山神社	・ 八出天満宮
・ 城東むかし町家	・ 鶴山八幡宮	・ 旧津山藩別邸庭園（衆楽園）
・ 津山郷土博物館	・ あけぼの旅館	・ 翁橋
・ 森本慶三記念館（旧津山基督教図書館）	・ 美作滝尾駅	・ 苅田酒造
・ 高野神社（二宮）	・ 本源寺	・ 尾所の桜
・ 総社宮	・ 津山洋学資料館（旧館）	・ 中山神社祝木のケヤキ
・ 田熊の舞台	・ 美作国分寺跡	・ 宇那堤森のムクノキ
・ 作州民芸館	・ 知新館	・ 宰務家のヒイラギ

#### エ. 祭礼

市民アンケートによる景観資源		
・ 中山神社の祭り	・ 福力荒神社大祭	・ 阿波八幡神社の花祭り
・ 高野神社（高野）	・ 万福寺十三参り	・ 高田神社の獅子舞
・ 鶴山八幡宮	・ 津山まつり	・ 新野まつり

■歴史的な景観資源の分布



## (2) 自然に関する景観 (順不同)

### ア. 河川

市民アンケートによる景観資源	
・ 吉井川	・ 宮川

### イ. ため池・ダム

市民アンケートによる景観資源		
・ 塩手池	・ 津川ダム	・ 黒木ダム

### ウ. 里山

市民アンケートによる景観資源	
・ 神楽尾山地区	

### エ. 農地

市民アンケートによる景観資源	
・ 田邑、灘池地区	・ 杉宮地区

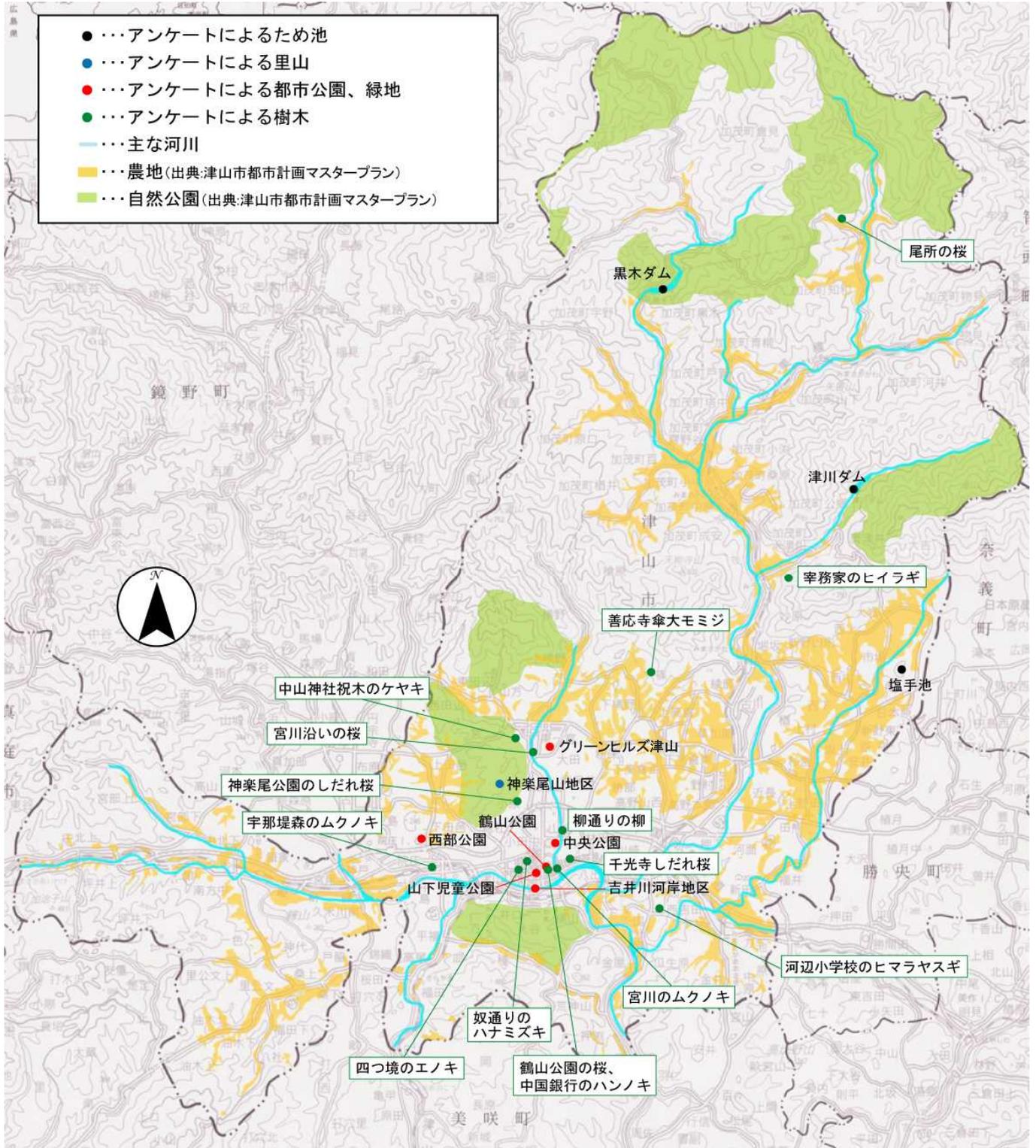
### オ. 都市公園・緑地

市民アンケートによる景観資源		
・ 山下児童公園	・ 西部公園	・ 津山中央公園
・ グリーンヒルズ津山	・ 吉井川河岸地区	・ 鶴山公園

### カ. 樹木

市民アンケートによる景観資源		
・ 千光寺しだれ桜	・ 鶴山公園の桜	・ 宰務家のヒイラギ
・ 尾所の桜	・ 四つ境のエノキ	・ 才の木
・ 中山神社祝木のケヤキ	・ 柳通りの柳	・ 河辺小学校のヒマラヤスギ
・ 宇那堤森のムクノキ	・ 善応寺のモミジ	・ 宮川沿いの桜(東一宮地区)
・ 宮川のムクノキ	・ 神楽尾公園のしだれ桜	
・ 中国銀行のハンノキ	・ 奴通りのハナミズキ	

■自然に関する景観資源の分布



### (3) 交流・生活に関する景観 (順不同)

#### ア. 商業・業務系地域

市民アンケートによる景観資源		
・ 中心街地区	・ 駅前地区(津山駅)	・ 国道53号
・ 国道179号		

#### イ. 観光・レクリエーション施設

市民アンケートによる景観資源		
・ 鶴山公園	・ 長法寺	・ 黒木キャンプ場
・ 津山さくらまつり	・ グリーンヒルズ津山	・ 奥津川ラビンの里
・ 津山洋学資料館	・ グラスハウス	
・ 清眼寺	・ 横野の滝	

#### ウ. 住居系地域

市民アンケートによる景観資源		
・ 一宮、大田地区	・ 城東地区	・ 田町地区
・ 安岡町、茅町地区	・ 西寺町、西今町地区	・ 樫地区
・ 駅南地区	・ 中心街地区	・ 伏見町筋
・ 河边上之町地区	・ 樫高下、総社地区	・ 北町地区

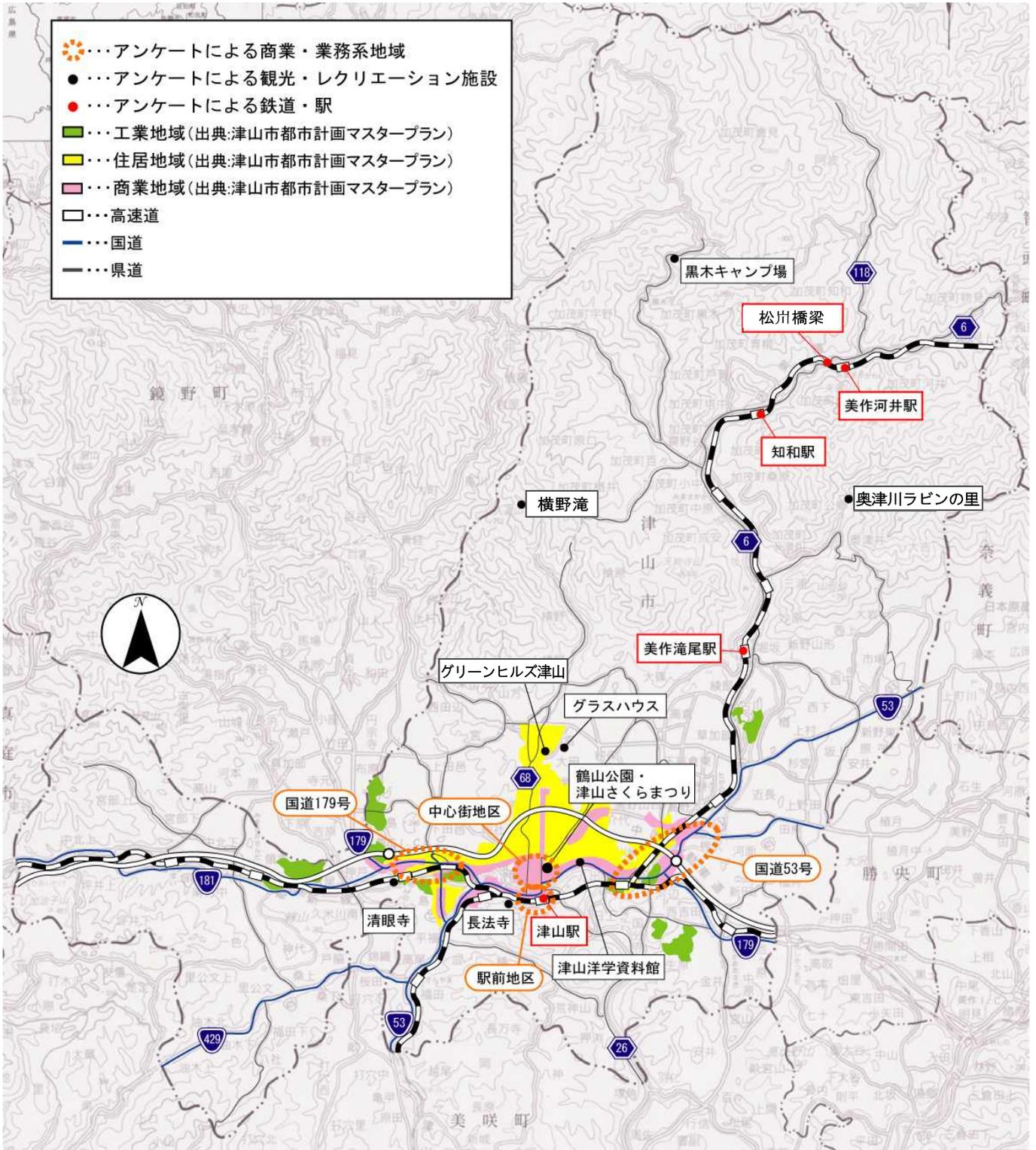
#### エ. 道路

市民アンケートによる景観資源		
・ 鶴山通り都市軸	・ 新錦橋押入線	・ 大谷一宮線
・ 国道179号	・ 新国道53号	・ 田町門筋
・ 国道53号	・ 大規模農道	・ 奴通り
・ 市役所通り	・ 大手町筋	・ 柳通り

#### オ. 鉄道・駅

市民アンケートによる景観資源		
・ 美作滝尾駅	・ 松ぼうき橋梁	・ 美作河井駅
・ 津山駅	・ 知和駅	

■ 交流・生活に関する景観資源の分布



## 眺望景観に関するアンケート結果

## 【設問】

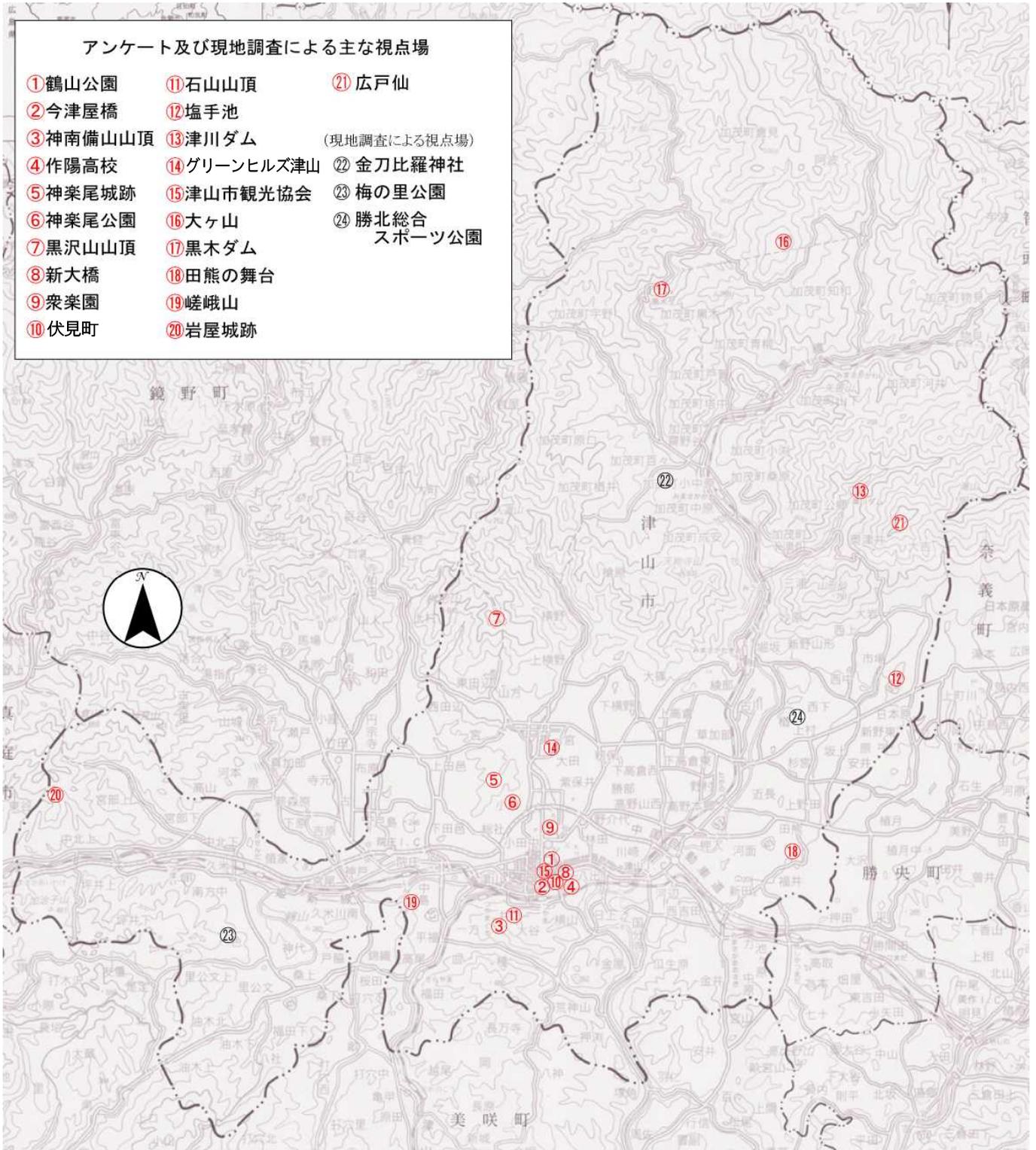
問8. 津山市域の中で、印象的で心に残る景観や、長めの素晴らしい場所がありますか？ どこから見た（見る場所）、どんな眺め（見る対象）かを、3つ以内で記入してください。

市民アンケートによる視点場と眺望		
<b>視点場① 鶴山公園</b>	<b>視点場② 今津屋橋</b>	<b>視点場③ 神南備山山頂</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>鶴山公園から見た市内</li> <li>鶴山公園から見た北方の山々</li> <li>鶴山公園から見た吉井川</li> <li>鶴山公園から見た桜並木</li> <li>鶴山公園から見た石垣</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今津屋橋から見た鶴山公園</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>神南備山山頂から見た市内</li> </ul>
<b>視点場④ 作陽高校</b>	<b>視点場⑤ 神楽尾城跡</b>	<b>視点場⑥ 神楽尾公園</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>作陽高校から見た鶴山公園</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>神楽尾城跡から見た市内</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>神楽尾公園から見た鶴山公園</li> </ul>
<b>視点場⑦ 黒沢山山頂</b>	<b>視点場⑧ 新大橋</b>	<b>視点場⑨ 衆楽園</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>黒沢山山頂から見た市内</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新大橋から見た鶴山公園</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>衆楽園から見た園庭</li> </ul>
<b>視点場⑩ 伏見町</b>	<b>視点場⑪ 石山山頂</b>	<b>視点場⑫ 塩手池</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>伏見町から見た鶴山公園</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>石山山頂から見た市内</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>塩手池から見た那岐連峰の眺め</li> <li>湖面に映る山々の眺め</li> </ul>
<b>視点場⑬ 津川ダム</b>	<b>視点場⑭ グリーンヒルズ津山</b>	<b>視点場⑮ 津山市観光協会前</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>津川ダムから見た山林の眺め</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>グリーンヒルズ津山から見た市内</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>津山市観光協会前から見た鶴山公園</li> </ul>
<b>視点場⑯ 大ヶ山</b>	<b>視点場⑰ 黒木ダム</b>	<b>視点場⑱ 田熊の舞台</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>山々の眺め</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>紅葉時の景観</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>田園風景</li> </ul>
<b>視点場⑲ 嵯峨山</b>	<b>視点場⑳ 岩屋城跡</b>	<b>視点場㉑ 広戸仙</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>市街地の眺め</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>初日の出</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>塩手池の眺め</li> <li>勝北地域の眺め</li> </ul>

## 現地調査による景観資源

<b>視点場㉒ 金刀比羅神社</b>	<b>視点場㉓ 梅の里公園</b>	<b>視点場㉔ 勝北総合スポーツ公園</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>加茂地域の眺め</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>田園と丘陵</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>横仙の眺め</li> </ul>

■眺望景観資源（視点場）の分布



## 3. 地域別の代表的な景観資源

### (1) 旧津山地域の代表的な景観資源

分類		景観資源
歴史	歴史的建造物	田町の武家屋敷、日本基督教団津山教会、旧津山扇形機関車庫など
	歴史的なまちなみ	城東地区、城西地区
	文化財（祭礼除く）	津山城跡、衆楽園、徳守神社、妙法寺、大隅神社、森本慶三記念館（旧津山基督教団図書館）、苅田酒造など
	祭礼	津山まつり、福力神社大祭、中山神社のお田植え祭、虚空蔵会式など
自然	山並み、里山	神南備山、黒沢山、荒神山、嵯峨山、丹後山、山西里山庭園など
	河川・ため池	吉井川、宮川、加茂川、皿川、大沢池など
	樹木	千光寺のしだれ桜、才の木、白竜干衣之樹、長法寺のイチヨウなど
	文化財	中山神社祝木のケヤキ、宇那堤森のムクノキ、宰務家のヒイラギなど
	田園	田邑地区、山方地区、下横野地区、高倉地区、日上地区
	公園・緑地	グリーンヒルズ津山、山下児童公園、神楽尾公園、吉井川河岸公園など
生活・交流	住宅地	東一宮地区、住宅団地
	商業地	中心商店街、駅前商店街
	工業地	院庄工業団地、草加部工業団地、津山市総合流通センターなど
	まつり、イベント	津山納涼ごんご祭り、津山さくらまつり、出雲街道津山城東むかし町など
	道路	国道53号、国道179号、鶴山通り、広域農道、中国自動車道など
	鉄道・駅	津山線、因美線、姫新線、津山駅、津山口駅、美作滝尾駅など



城西地区



森本慶三記念館（旧津山基督教図書館）



津山まつり



津山駅 扇形機関車庫

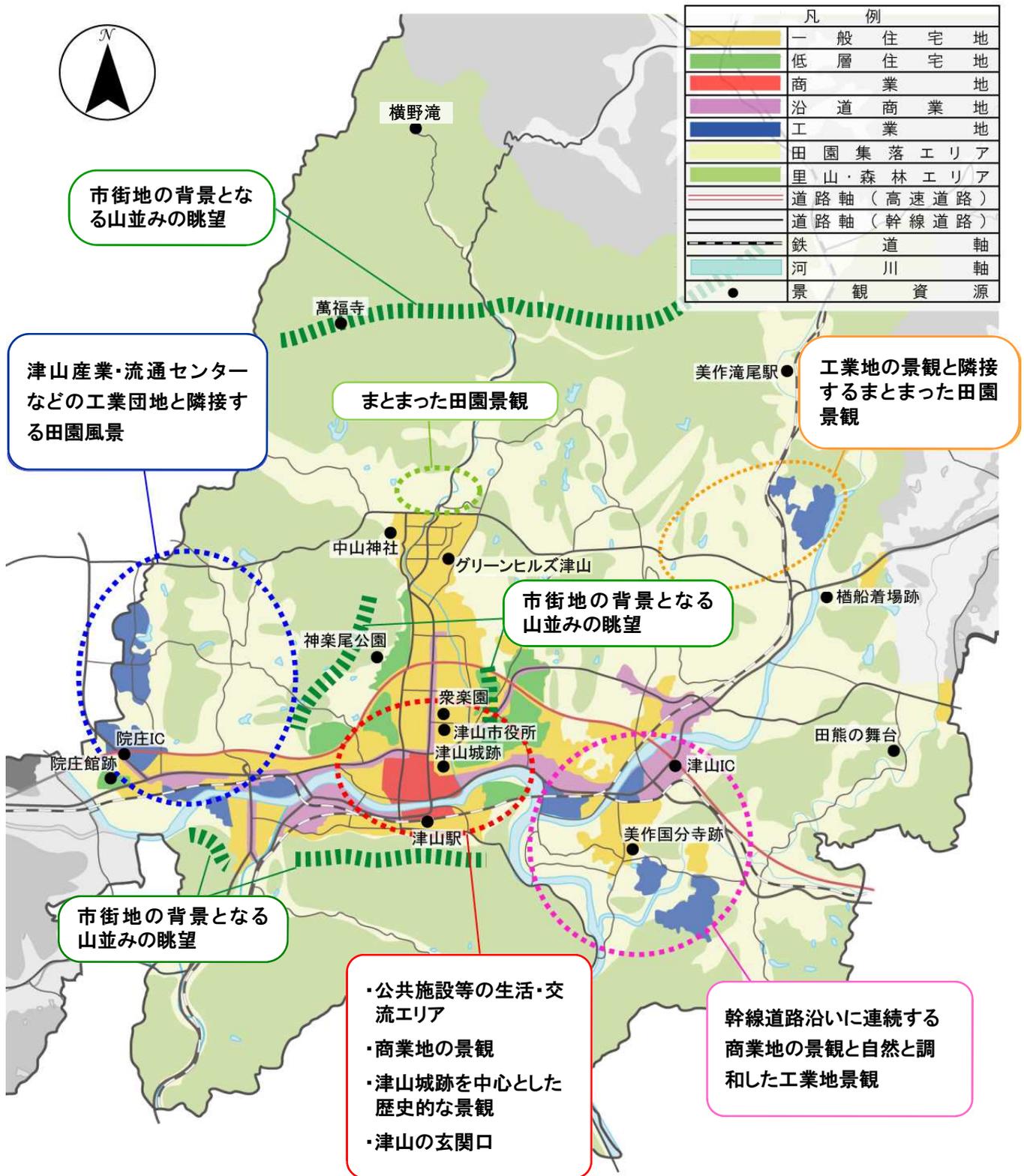


グリーンヒルズ津山



美作滝尾駅

■旧津山地域の景観構造と主な景観資源



## (2) 加茂地域の代表的な景観資源

分類		景観資源
歴史	歴史的建造物	金刀比羅神社、極楽寺、知和駅駅舎、美作河井駅転車台、松川橋梁など
	歴史的なまちなみ	-
	文化財（祭礼除く）	矢筈城跡附伝草苅景継墓所、桑谷たたら遺跡など
	祭礼	物見神社の花祭り
自然	山並み、里山	天狗寺山、三十人ヶ仙、白金山、公郷山など
	河川・ため池	加茂川、黒木ダム、桑谷向こう自然林、トヤの夫婦滝など
	樹木	金刀比羅神社のモミ、倉見のヒノキ、物見のキハダなど
	文化財	青柳のヒノキ・スギ、五輪原のイタヤカエデ、宝蔵寺のヤマザクラなど
	田園	加茂町公郷地区、加茂町成安地区、加茂町中原地区、加茂町宇野地区など
	公園・緑地	レイクパークKAMO、黒木キャンプ場、22世紀の森など
生活・交流	住宅地	-
	商業地	-
	工業地	-
	まつり、イベント	津山加茂郷フルマラソン全国大会、かも谷まつりなど
	道路	県道6号線、県道68号線、県道75号線、県道336号線など
	鉄道・駅	因美線、美作河井駅、知和駅、美作加茂駅



桑谷向こう自然林



知和駅



松川橋梁



美作河井駅転車台

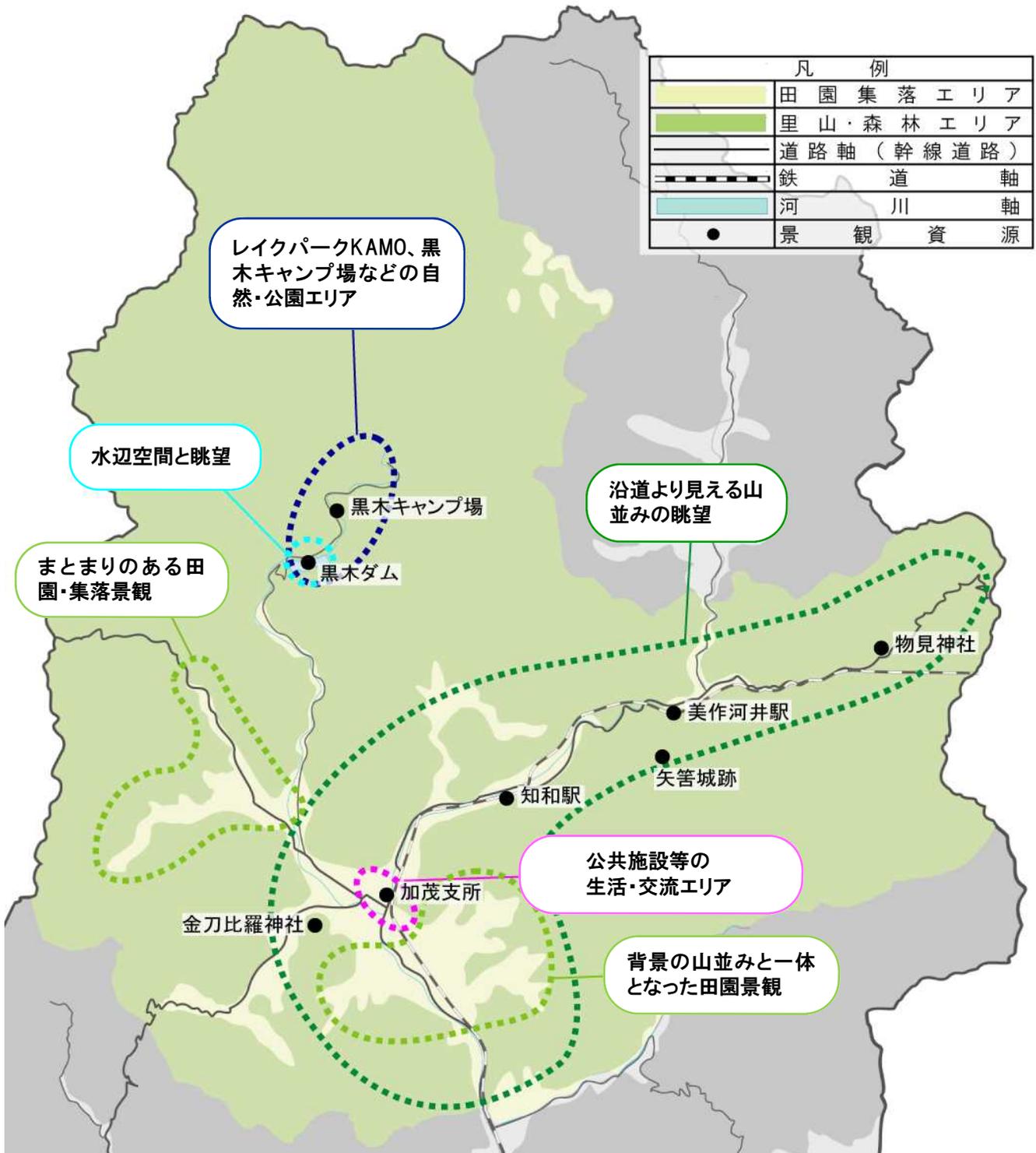


黒木ダム



津山加茂フルマラソン全国大会

■加茂地域の景観構造と主な景観資源



## (3) 阿波地域の代表的な景観資源

分類		景観資源
歴史	歴史的建造物	高福寺、大高下ふるさと村、かやぶき屋根
	歴史的なまちなみ	-
	文化財（祭礼除く）	阿波八幡神社本殿、西登山金屋寺
	祭礼	八幡神社の花祭り
自然	山並み、里山	大ヶ山、黒岩高原
	河川・ため池	阿波川、布滝、大滝、白髪滝、観音滝、落合溪谷、深山溪谷など
	樹木	阿波のアスナロ、八幡神社のスギ
	文化財	尾所の桜、阿波八幡神社の社叢
	田園	阿波出張所周辺
	公園・緑地	大ヶ山スカイ愛ランド、阿波森林公園
生活・交流	住宅地	-
	商業地	-
	工業地	-
	まつり、イベント	春季阿波ふるさと祭り、阿波ふるさとふれあい納涼星空祭り
	道路	県道118号線
	鉄道・駅	-



八幡神社の花祭り



大高下ふるさと村



布滝



高福寺

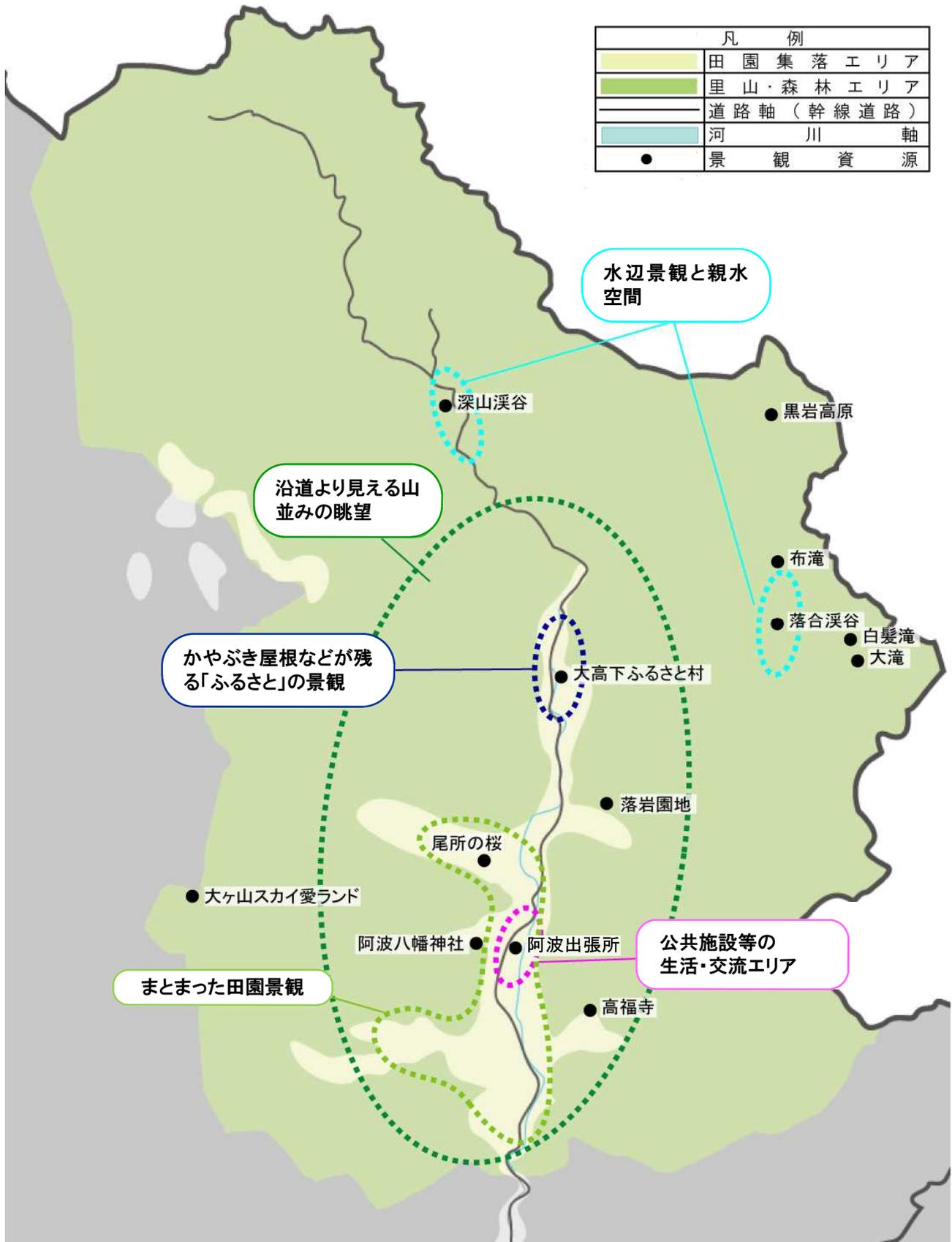


大ヶ山からの眺め



尾所の桜

■阿波地域の景観構造と主な景観資源



## (4) 勝北地域の代表的な景観資源

分類		景観資源
歴史	歴史的建造物	西賀茂神社、天穂日神社、金剛寺、法光寺、旧影山医院など
	歴史的なまちなみ	—
	文化財（祭礼除く）	新野東の宝篋印塔、広戸神社と五穀寺境内、山寺古墳群、河原山城跡など
	祭礼	新野まつり
自然	山並み、里山	広戸仙、山形仙、滝山、ウッドパーク声が吼
	河川・ため池	塩手池、津川ダムなど
	樹木	勝加茂小学校のイチヨウ、西村のエノキ、山形八幡神社のモミジなど
	文化財	山形八幡神社の社叢、金剛寺の銀モクセイ、五穀寺境内の紅梅など
	田園	杉宮地区、上野田地区、下野田地区、安井地区、西中地区、西下地区など
	公園・緑地	勝北総合スポーツ公園、奥津川ラビンの里、下野田ウォーターパークなど
生活・交流	住宅地	—
	商業地	—
	工業地	—
	まつり、イベント	サマーフェスティバルin塩手、勝北ふるさと祭り
	道路	国道53号
	鉄道・駅	—



奥津川ラビンの里



津川ダム



塩手池



新野まつり

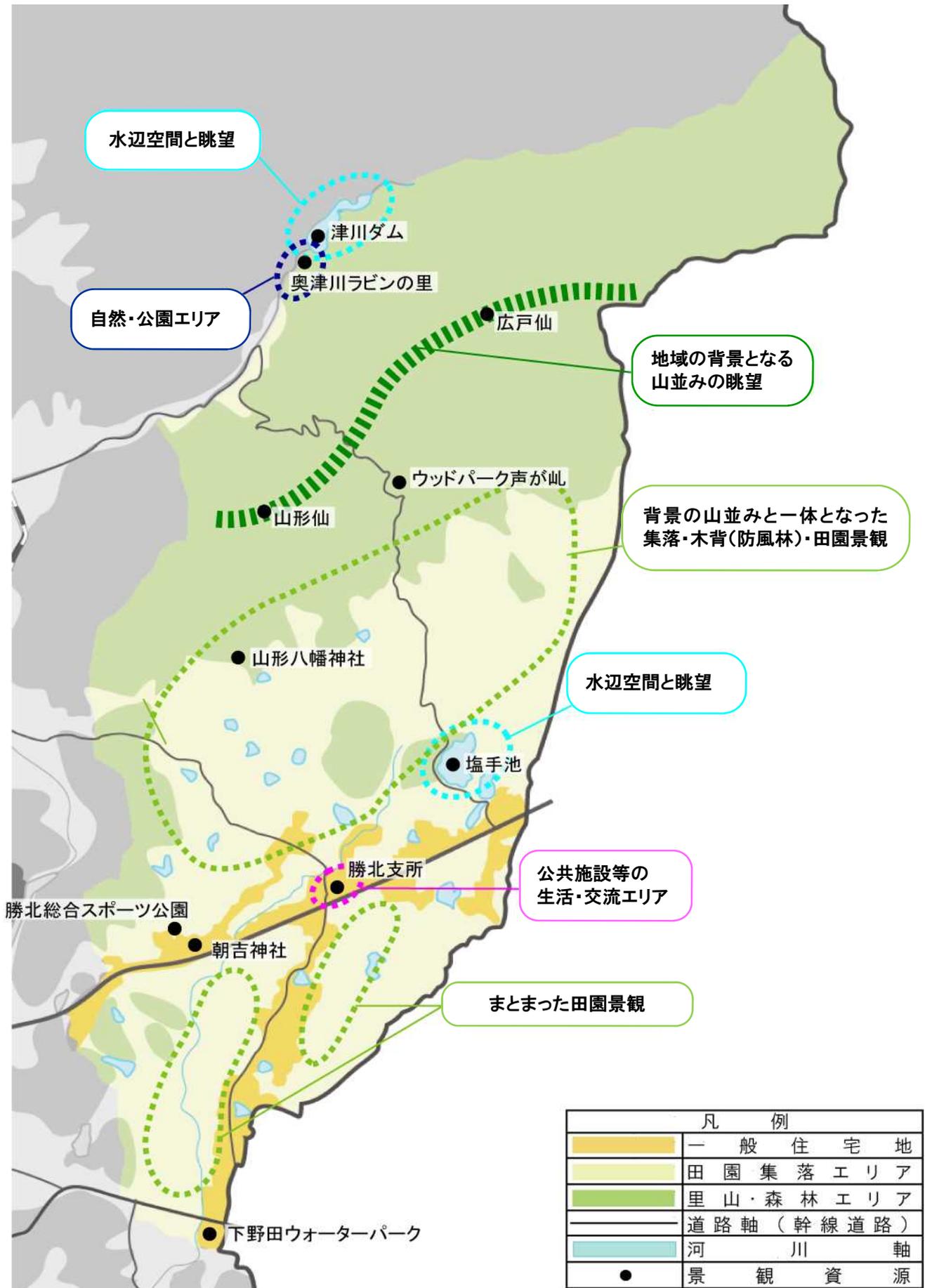


杉宮地区



勝北総合スポーツ公園

■勝北地域の景観構造と主な景観資源



## (5) 久米地域の代表的な景観資源

分類		景観資源
歴史	歴史的建造物	貴布禰神社、奥御前神社、慈恩寺、高津神社、美作千代駅など
	歴史的なまちなみ	坪井宿
	文化財（祭礼除く）	三成古墳、岩屋城跡、久米廃寺跡、宮部焼窯跡など
	祭礼	霜月大祭（狼様まつり）
自然	山並み、里山	久米山、里山ふれあいの森、幻住寺山、取首山、岩屋山、高見山など
	河川・ため池	久米川、倭文川、華経地の滝、小滝など
	樹木	明谷のイロハモミジ、円光寺のしだれ桜、北のスイリュウヒバなど
	文化財	本谷のトラフダケ自生地、妙福寺のサルスベリ、神代のシイなど
	田園	宮部上地区、宮部下地区、戸脇地区、桑下地区、桑上地区、里公文地区など
	公園・緑地	総合文化公園、津山市神代梅の里公園、ホタルの里など
生活・交流	住宅地	—
	商業地	—
	工業地	久米産業団地
	まつり、イベント	梅まつり、岩屋城ウォークラリー、領家とんど祭り、仙人祭りなど
	道路	国道181号、国道429号、県道159号線、県道335号線、広域農道など
	鉄道・駅	姫新線、美作千代駅、坪井駅



妙福寺のサルスベリ



三成古墳



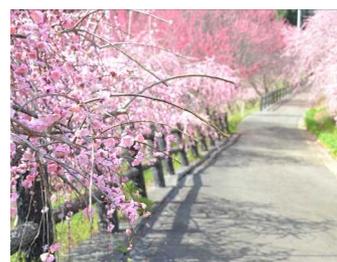
ホタルの里



坪井宿

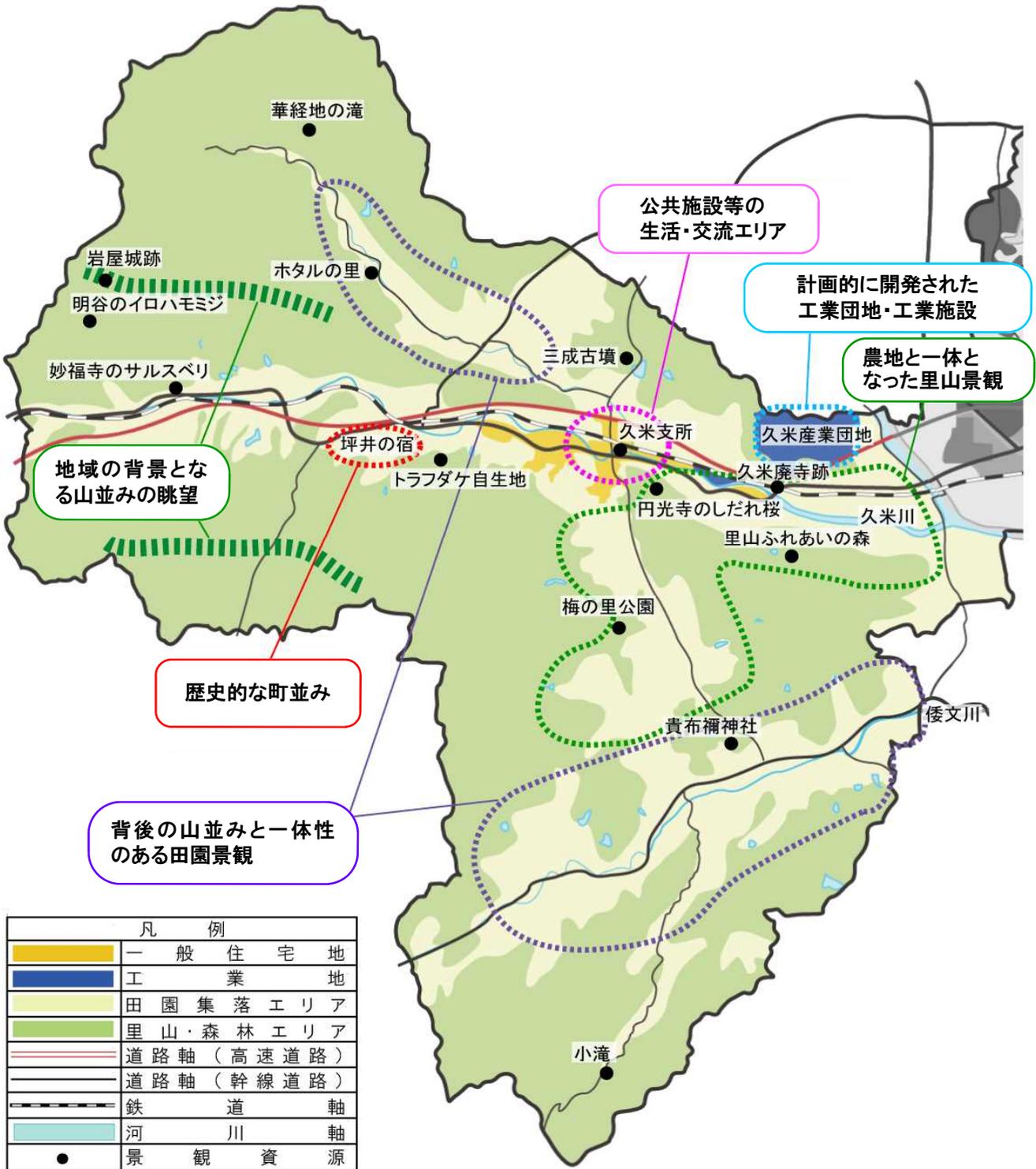


貴布禰神社



津山市神代梅の里公園

■久米地域の景観構造と主な景観資源



## 4. 上位計画の概要

### 津山市第4次総合計画（基本計画）

策定年次：平成16年5月 目標年次：平成18年度～平成27年度  
策定主体：津山市

#### （津山市をとりまく環境と課題）

- （1）地方分権の進展
- （2）少子高齢社会・人口減少社会の到来
- （3）安心・安全への意識の高まり
- （4）環境問題の深刻化
- （5）高度情報化の進展
- （6）産業構造の変化
- （7）交流と連携の進展

#### （まちづくりの目標）

キラめく未来 人と自然が活きるまち

#### （都市像）

- 誇りかんじる教育文化都市
- 笑顔かがやく健康福祉都市
- 元気あふれる産業振興都市
- 自然ゆたかな環境共生都市
- 心やすらぐ安全快適都市

#### 基本計画【景観形成に係る事項】

##### ●大綱2 人づくりと文化の振興

#### 4. 文化遺産の保存・継承

##### 4-1. 歴史遺産・文化財の保存、活用

#### 【基本方針】

郷土の歴史を現在、未来に伝える有形、無形の文化財の調査、研究を進め、保存、整備を図り、後世に継承します。  
各種文化財調査の成果を積極的に公開し、広く活用できる環境を整えます。

##### ●大綱4 美しい自然と快適空間の形成

#### 1. 持続可能な環境づくり

##### 1-1. 自然環境の保全

#### 【基本方針】

豊かな自然を後世に継承していくため、森林や河川、生態系をはじめ、地域固有の里山里地など自然環境と景観の保全と再生に取り組みます。

また、自然を守り大切に自然保護思想の普及に努めます。

#### 【施策の方向】

##### 自然景観の保全と再生

水辺や森林、田園、ため池などの自然景観は、住む人に憩いと安らぎをもたらし、また、国土を保全する上で重要な役割を担っていることから、景観法に基づく景観計画区域や津山市環境保全条例に基づく新たな自然保護地域の指定を行うなど、積極的に自然景観の保全と再生に努めます。

##### ●大綱5 安全な暮らしと都市基盤の整備

#### 3. 魅力的な都市環境づくり

##### 3-1. 計画的なまちづくり

#### 【基本方針】

都市と自然が調和した個性と活力のあるまちの実現を図るため、均衡のとれた一体的、計画的なまちづくりを推進します。歴史的景観に配慮した魅力ある市街地の形成や、資源、風土を活かした地域づくりを進めます。

#### 【施策の方向】

##### 歴史的景観の保全・活用

歴史的景観の保全については、地域の自然、歴史、文化と市民生活や経済活動との調和を図りながら地域の活性化に配慮し、伝統様式の家屋などの修理・修景や電線類の地中化など総合的な景観整備事業の推進に努めます。

## 津山市都市計画マスタープラン

策定年次：平成20年3月 目標年次：2017年（平成29年）  
策定主体：津山市

## （基本課題）

- ◆ 県北中心都市としての拠点性の向上
- ◆ コンパクトな都市づくり
- ◆ 中心市街地活性化と既存ストックの有効活用
- ◆ 旧町村地域等の生活拠点の整備
- ◆ 誰もが安全で安心して暮らせるまちづくり

## （まちづくりのテーマ）

- 『歴史と文化を未来へつなぐ緑あふれる  
環境都市』 つやま  
（まちづくりの理念）  
○ 環境と共生した・賑わいとまとまりのあるまちづくり  
○ 誰もが安心して住み続けられる・暮らしやすいまちづくり

## 景観形成の方針【景観形成に係る事項】

- 市民の意向～景観をまもり、作りだすために～

## 【重要なこと】

- ・ 「古いまちなみなどを保全・再生する」
- ・ 「森林や丘陵、水辺等の自然景観を残す」

## 【あなたが好きな景観、他の都市に誇れる景観】

- ・ 「鶴山公園・津山城跡・桜等」、「歴史的まちなみ等」「衆楽園」「豊かな緑の自然景観」

## ● 基本的な考え方

## ①津山らしい景観の活用・形成

- ・ 中心市街地

歴史的まちなみの保存や城跡の眺望等、城下町津山にふさわしい歴史・文化にあふれた魅力ある都市景観の保全・活用および創造

- ・ 中心市街地以外の市街地

開発による無秩序な景観のコントロールと、新しいまちなみ景観の創出

- ・ 市街地周辺の田園地帯

残された田園景観の保全と農業環境と調和した新しい市街地景観の創出

- ・ 市街地周辺の丘陵部

身近に残された里山・樹林地等の緑地の保全

- ・ 北部および南部の山間部

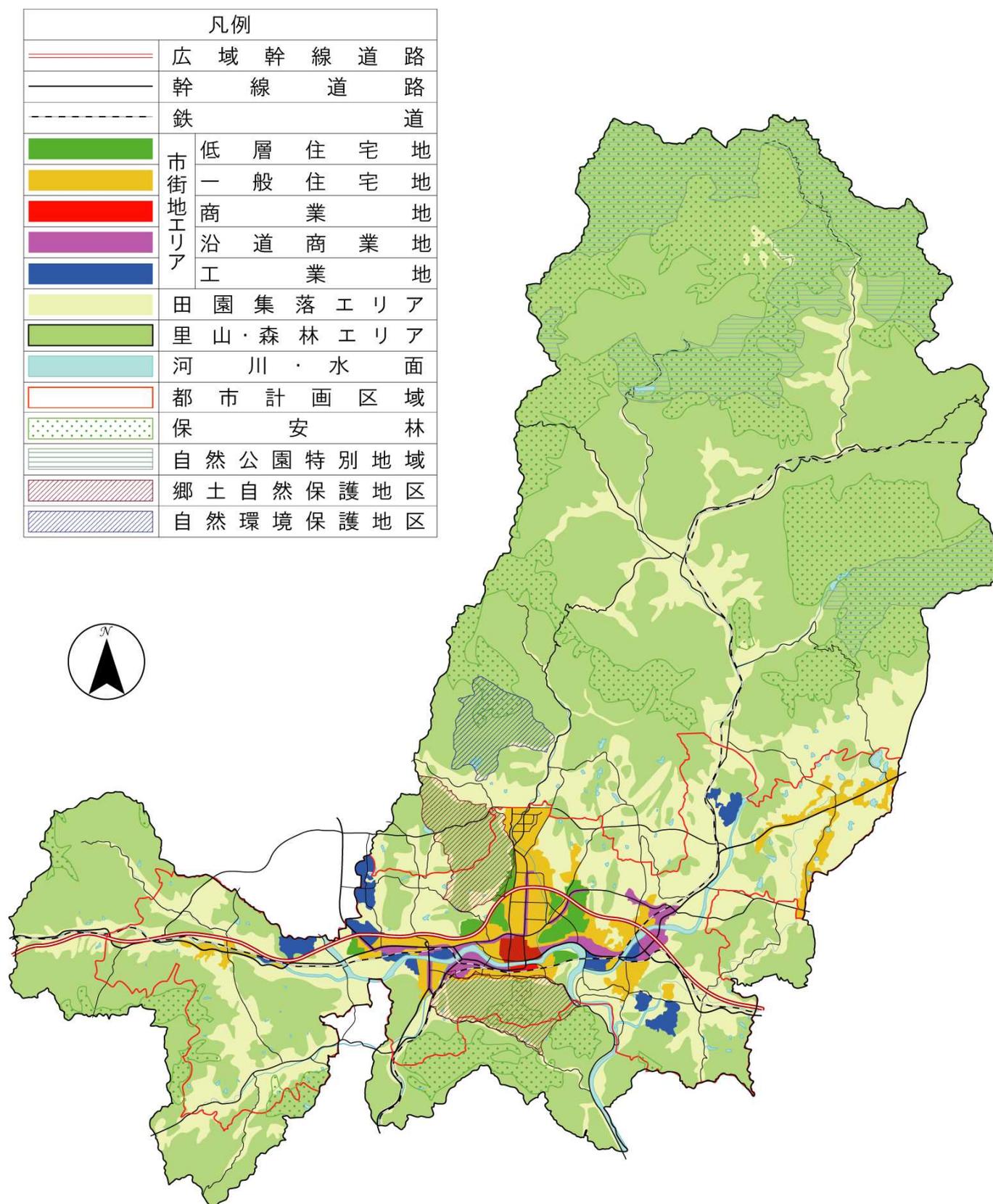
中国山地等の緑の大景観を形成する森林資源の保全・育成

## ②景観計画の策定

- ・ 「津山市景観整備基本計画」に基づく、景観形成重点地区などの整備促進

- ・ 本市の特色ある歴史的資源や豊かな自然環境を活かし、将来にわたって良好な景観を保全・育成していくため、「津山市景観整備基本計画」を踏まえつつも、社会状況の変化を的確にとらえ、「景観法」にもとづく新たな景観計画の策定を図ります。

## ■津山市都市計画マスタープランにおける土地利用構想図



【編集・発行】

津山市 都市建設部 都市計画課

〒708-8501 津山市山北520（津山市役所5階）  
TEL：0868-32-2096 FAX：0868-32-2155